

徳川斉昭「徳川斉昭書簡」(『水府名家手簡』第1軸のうち)

中書殿 水隠士

(掲載箇所 ここから)

過日は御賁臨、

何の風情も無之所、

縷々御謝章、且又

御入輿御祝詞共、忝

存候、殊に御領所の

美鮒到来、芳意令

感佩候、右申

謝如此候也、

十二月念一

水居隠士

中務殿

(掲載箇所 ここまで)

尚々、如諭甚寒御厭專一に候、来春

御入来の事相楽候、其内御沙汰

可申候、此品軽微報礼の証迄に候、

不尽